

上越民商ニュース

発行
上越民主商工会
〒943-0827
上越市栄町7-7
TEL025-524-4816
FAX025-524-3298

いい店見つけた！ 仲町・本町飲み歩き 高田 夜の街オリエンテーリング

仲町、本町で新しいお店を発見してもらい、飲食店街の賑わいにつなげようと始まった高田夜の街オリエンテーリング。6回目となる今年は9月7日午後7時からイレブ

ンプラザイベント広場をメイン会場に参加37店舗、参加者424人で開催されました。2時間の間に実行委員会が指定した4店舗を回り、提供されるワンドリン

ク・ワンフードを堪能し、スタート地点に戻ると参加店や協賛各社提供の景品が当たる抽選会に参加できるルールです。

飲食店が今年はお客で参加

「お客さんとして参加して他のお店を見てみたい」と参加したのは、昨年まで出店者としてお客さんを迎えていたブラダの武江美和さん。ブログには、「とても楽しかったです。参加されない皆様



「綺麗に撮ってね」と店員も加わって乾杯。

9月の「なんでも相談会」は、9月21日午後7時～8時までの1時間、民商事務所3階にて行ないます。

事前に予約の電話をお願いします。

“なんでも相談会”は21日(水) 19:00

最近多い相談は、①消費税、国保など税金が納められない。②社会保険加入を迫られているが、どう対応したら良いか。③労働保険に加入しないと現場

に入れないと言われている。一人親方の労災に加入したい。④税務署から「おたずね」文書が来たが、どう対応したら良いのか。等々です。

相談は、民商会員、商工新聞読者はもとより、会外の方でも結構です。あなたの周りで「困った」と言っている方がおられたら民商を紹介して下さい。



午後7時スタート、400人超の参加者が一斉に移動する光景は圧巻。

がもったいない位です」と4店舗を満喫した写真と解説を掲載しています。酔った店主、瀬下孝さんは、「今年はハンバーグでお迎えしました。6回目にもなるとお客さんにもルールが徹底し、混乱なく対応できたし、喜んでもらえました。」と話しています。影虎の斉藤寅雄さんは、「提供した景品(焼酎ポトル券)を持って早速飲みに来てくれたお客さんが

いました。」と喜びの声を届けてくれました。

参加者からも喜びの声続々

寄せられたアンケートには「とても良い企画です。普段行ったことのないお店ばかりでワクワクします。」「年2回開催して下さい。」「ボリュームたっぷりの麻婆豆腐とピンビールが良かった。」「スル天

が良かった。生ビールも中サイズたっぷりサービス精神を感じた。」など喜びの声がギッシリ。

常連参加の岩野克行さんは、「とても雰囲気の良い店を見つけた。忘年会にでも利用してみようかなと思う。今までもマップは必ず保存し、忘年会などに役立っています。」と夜オリを応援してくれています。

上越市長がメッセージ

開会式には村山秀幸上越市長のメッセージが届けられ、大坪産業振興課長が代読しました。

抽選会には、出店者や協賛各社、実行委員会から188本の景品が寄せられ、歓声につつまれた閉会式・抽選会になりました。



他のグループと合席で交流を深めながら楽しむ参加者

直西支部 税務調査対策と記帳対策で交流

会員の要求に応えようと、直江津西支部は9月12日に、税務調査対策と帳面のつけ方交流会を開催し、小林健二班長はじめ3人が参加しました。

税務調査対策では、全商連発行のパンフ「日常的な自主計算活動」を使い「納税者の権利」を中心に学び、国税通則法の改

定により、事前通知が義務化され、11項目を納税者に通知しなければならない事や、立会人を置くことの大切さと税務署の立会い排除への対応、任意調査の限界点などを交流しました。

帳面のつけ方では、青色申告の65万円特別控除摘要には、まず現金の

管理が必要で出納帳が書けるかで議論白熱。「難しいな。出来るかな。」と不安を訴えたのは、新会員の竹内大吾さん。しかし

「みんなで相談しながら経験を積みば大丈夫。」と婦人部の岩佐トモミさんが励まし、「一緒に勉強して行こう」となりました。



ざっくばらんに調査・記帳問題で交流する西支部の皆さん